

第14回けいはんな万博セミナー 未来創造セッション2025 1



KEIHANNA
EXPO2025

①文化編 6/28

②技術編 7/27

③地域編 8/31

文化編 *Culture*

週末、サイエンスシティで
住民と深める、未来学。

歴史学者さんと、住職さんと。
文化の視座から未来に触れる。

現在開催中の「けいはんな万博」のイベントのひとつ「けいはんな万博セミナー未来創造セッション」では、未来社会をともに考え・創り・育てる「リビングラボ・コモンズ(仮称)」や実現方法の鍵を見出す場として、第1回は歴史学者・小路田先生や一休寺・田邊宗一住職らをお迎えし、未来のあり方をともに考えていきます。みなさまのご参加をお待ちしています。

KEIHANNA EXPO SEMINAR
FUTURE CREATION
SESSION 2025

2025.

6.28 Sat. 15:00
| 17:30

けいはんなプラザ交流棟5F 黄河

高校生からシニアまで／

参加無料 | 交流会有料

参加申込み ▶

<https://forms.gle/GnkkguHhK1x5hrP9A>





KEIHANNA EXPO SEMINAR FUTURE CREATION SESSION 2025



週末、
サイエンスシティで
住民と深める、未来学。

① 文化編 6/28

第1部

15:00- 基調講演

けいはんな万博2025記念 「新・けいはんな風土記」発刊記念

奈良女子大学名誉教授 小路田 泰直 氏

“茶の湯が平和を実現し、維持していくための道具として誕生したこと、そして、だからこそ応仁の乱の中で平和を求めて苦悩した、一休宗純のもとで生み出されたことなどに触れながら、茶の湯に日本文化を象徴させ、その力で世界平和の実現に資そうとした岡倉天心の知的営みについて深めます。

15:50- 問題提起

お茶と平和

酬恩庵一休寺住職 田邊 宗一 氏

学研都市にある京田辺市には一休宗純ゆかりの禅寺があります。「一休さん」の『人となり』や「一休寺納豆」が誕生した裏話などをお話いただきます。

16:20- パネルディスカッション

京阪奈地区の歴史・文化・自然

酬恩庵一休寺住職 田邊 宗一 氏

和束町町長 馬場 正実 氏

福寿園執行役員 緒方 恵介 氏

奈良女子大学名誉教授 小路田 泰直 氏

小路田先生をモデレーターに、田邊住職とともに、お茶の主産地である和束町の馬場町長と、流通・商品化等に携わる福寿園の緒方執行役員を迎え、茶文化と科学の融合の先、未来に向けた取り組みについて語り合います。

17:30-19:30

交流会

飲み物・軽食付

〔有料〕会費：一般 2,000円、学生1,000円

第2部

Key Item



▲『新・けいはんな風土記』
著：小路田 泰直

茶と平和の文化を、「けいはんな」から日本へ、世界へ、そして未来へ。けいはんな学研都市のいまを大和王権からたどり、戦いの歴史と茶文化から平和を見出す未来に向けた新たな一冊。

※料金は当日、会場でお支払いください。